

農林水産省告示（重要な形質）の制定について

平成25年1月31日に開催された種苗分科会の答申を踏まえ、平成25年3月7日付け農林水産省告示第525号で平成20年4月1日付け農林水産省告示第534号（種苗法第2条第7項の規定に基づき重要な形質を定める件）の一部を改正し、同年4月1日から施行。

（参考）

品種登録ホームページ：<http://www.hinsyu.maff.go.jp/>

色(一重品種及び半八重品種に限る。)」と云ふ「花の芳香の有無」や「花の香りの有無」とは、
 「古状花の表面の複色の色」(六次)「花盤の主な色(一重品種及び半
 八重品種に限る。)」(六次)「花盤の複色の有無(一重品種及び半八重品種に限る。)、花盤の複色の
 色(一重品種及び半八重品種に限る。)」と云ふ「花の芳香の有無」や「花の香りの有無」とは、

チューダーペンシラ

表ブラキスコメの項の次に次のように加える。

イソ	葉の形、筒筒の直徑、花冠裂片の形、葉の幅、葉の基部の太さ、葉の長さ、葉の緑色の濃淡、花冠裂片の幅、花冠裂片の長さ、花冠裂片の表面の色
フナグハミ	葉の基部の太さ、葉の長さ、葉の緑色の濃淡、花冠裂片の幅、花冠裂片の長さ、花冠裂片の表面の色
シダニ	葉の基部の太さ、葉の長さ、葉の緑色の濃淡、花冠裂片の幅、花冠裂片の長さ、花冠裂片の表面の色

表茶の項を次のように改める。

按

[illegible]

表カンナの項を次のように改める。

カシナ

脈を除く。葉に対する花序の位置、花序の長さ（花柄を除く）、仮雄蕊の重なり、仮雄蕊すいの幅（第一花を除く）、仮雄蕊すいの反りの強弱、仮雄蕊すいの波打ちの強弱、仮雄蕊すいの地色、仮雄蕊すいのばかしの色、仮雄蕊すいの斑点の色、仮雄蕊すいの周縁部の色、開花時期

表ケラトステイグマ ウイルモツティアヌム（るりまつりもどき）の項の次に次のように加える。

ケレウス
株の高さ、株の幅、分枝の多少、分枝の型、茎の主な色、茎の斑の有無、茎の斑の色（斑のある品種に限る）、枝のしねの有無、刺座の間隔、刺座の直径、刺座の形、刺座の色、刺の長さ、刺の硬さ、刺の基部の色、刺の先端の色

表シクラメンの項の次に次のように加える。

つたがらくと

状態に対する割合の長さ」で「舌状花の表面の二次色、舌状花の表面の二次色の分布位置、舌状花の表面の三次色、舌状花の表面の三次色の分布位置、舌状花の表面の三次色の型」と「舌状花の表面の二次色（２色以上の品種に限る。）、舌状花の表面の二次色の分布位置（２色以上の品種に限る。）、舌状花の表面の二次色の型（２色以上の品種に限る。）、舌状花の表面の三次色（３色以上の品種に限る。）、舌状花の表面の三次色の分布位置（３色以上の品種に限る。）、舌状花の表面の三次色の型（３色以上の品種に限る。）」は各々「区別せらるゝ類群」「かき」と「かきのき」で「果頂の溝の明瞭度、果頂の条紋の明瞭度」と「果頂の溝の明瞭度、果頂の条紋の明瞭度」は「へたの果実に対する大きさ」と「果実に対するへたの大きさ」は各々「果皮の色」と「果皮の粗密、果肉の硬さ」とは各々「果肉の褐斑の有無、果肉の褐斑の大きさ」と「果実の渋味」と「甘渋性、脱渋の難易」は各々「同族を形成するメンバー以外の属と異なる点」

	そば
アツッヘデラ	位弱性、子葉のアントシアニン着色の強頭、伸育性、小花柄の長さ、花房の数、分枝数、乳熟後の果径、果皮の色、開花期初期、成熟期、種子量、容積率、種発芽性、肥粒性、ルチン含量。
	差の長さ、茎の太さ、分枝性、節間長、茎の色、葉の形、葉の切れ込みの深さ、葉の厚み、葉の基部全体の形状、葉の側裂片先端の波打ちの強度、葉身の長さ、葉身の幅、葉の厚さ、新葉の表面の色、葉の裏面の色、葉脈の色、葉の斑の有無、葉の斑の模様（斑のある品種に限る）、葉の斑の色数（斑のある品種に限る）、葉の斑の二次色（斑のある品種に限る）。葉の色の変化性（斑のある品種に限る）、葉の光沢の強弱、葉の毛の有無、葉柄の長さ、葉柄の上面の色、葉柄の下面の色、葉柄の毛の有無。

表やまももそうの項を次のように改める。

やまももそう

草丈 株幅 草丈／株幅 葉の粗密 花数 葉の傾き 分枝数 葉数
葉の着生位置 新しうのアントシアニン着色の強弱 葉の縁の波打ちの強弱 葉の長さ 葉の長さ 葉の最大幅の位置 葉の斑のある品種に限る、葉の斑の割合(斑のある品種に限る)、葉の斑の色(斑のある品種に限る)、葉のアントシアニン着色の割合、花柄のアントシアニン着色の強弱、花柄の長さ、アントシアニン着色の分布、つぎみ色の色、花の形、上弁の長さ、上弁の幅、上弁の長さ、上弁の表面の主脈を除く。)、上弁の表面の脈(脈を除く。)、上弁の色、花糸の色、花色の變化

表1タスの項中「球葉のかぶりの強弱(指球する品種に限る。)」を「球葉のかぶりの強弱(半指球、結球品種に限る。)」は「球葉数(カッテインヅタイフの品種を除く。)、総球葉数(カッテインヅタイフの品種に限る。)」を「球葉数(カッテインヅタイフ、スラムタイフの品種を除く。)、総球葉数(カッテインヅタイフ、スラムタイフの品種に限る。)」に改め、同表ゆりの項を次のように改める。

草丈、茎のアントシアニン着色の強弱、葉の数、葉序、葉の長さ、葉の幅、葉の脈の有無、葉の裏面の光沢の強弱、葉の横断面の形、つばみの色、花序の型、花序の花数、花序の毛の色、花型の同一さ(小花柄を除く)、花被の形(小花柄を除く)、花の香り、花被片の長さ、花被片の幅、花被片の筋状組織の強弱、花被片の周縁の波打ちの強弱、花被片の周縁の波打ちの型、花被片の外区の強弱、花被片の中央部の主な色、花被片の基部の主な色、花被片の蜜腺に接する部分の色、花被片の先端部分の主な色、花被片の乳頭突起又は斑点の数の主な色、花被片の外面の主な色、花被片の乳頭突起又は斑点の数の主な色、花被片の乳頭突起又は斑点の色の色、雄しべの開ざは、花糸の主な色、花被片の乳頭突起又は斑点の主な色、柱頭の色、果期

表リナリアの項の次に次のように加える。

草茎、葉群の高さ、株の幅、葉の長さ、葉の幅、葉の先端の形、葉の外曲の強弱、葉の緑色の濃淡、葉の表面の斑の有無、葉の表面の斑の色（葉のある品種に限る。）、葉の表面の斑の分布（葉のある品種に限る。）、花茎の長さ、花茎の色、花茎の位置、花茎の形、花序の長さ、花序の幅、花序の花の粗密、小花柄の長さ、つばみの色、花被片の表面の色、開花始期

表ロマン ドラ
ロンギ フオリアの項を次のように改める。

草姿、葉部の高さ、葉群の粗密、葉の長さ、葉の幅、葉の緑色の濃淡、葉の斑の有無、葉のろう質の強弱、葉の硬さ、濃淡、葉の横断面の形、葉の先端の中央突起の位置、葉の基部の縁の褐色の濃淡、花序の長さ、花穂の位置、花柄の色、花繖の長さ、ほう葉の長さ、葉がくの形、花冠の色

表アセロラの項を次のように改める。

アセロラ

[illegible]

ローダンセラム

草型、葉の幅、葉の色、花の長さ(複色品種に依る)、花勢の盛開時期
節間長、莖の表面の主なる色、吉打毛の有無、
一次枝の数、花序の直度、花序の花の形、二次色の分布状態、花序の裏面の二次色(複色品種に依る)。

ていへんかざら

樹型、樹高、樹幅、葉身の形、葉身の先端の形、葉身の長さ、葉身の幅、葉身の毛の有無、新葉のアントシアニン着色の有無、葉身の緑色の濃淡、葉身の光沢の有無、葉身の周囲の波打ちの強弱、葉身の斑の有無、葉身の斑の主な色（斑のある品種に限る。）、葉身の斑の模様（斑のある品種に限る。）、葉身の斑の二次色（斑のある品種に限る。）、花冠裂片の向き、花の重さ、花の高さ、花冠裂片の表面の主な色、花の香りの有無、開花の早晚

二 供用廃止の予定期日 平成二十五年三月三十一日